

High Quality 4-in / 4-out USB
Audio Interface



ユーザーガイド



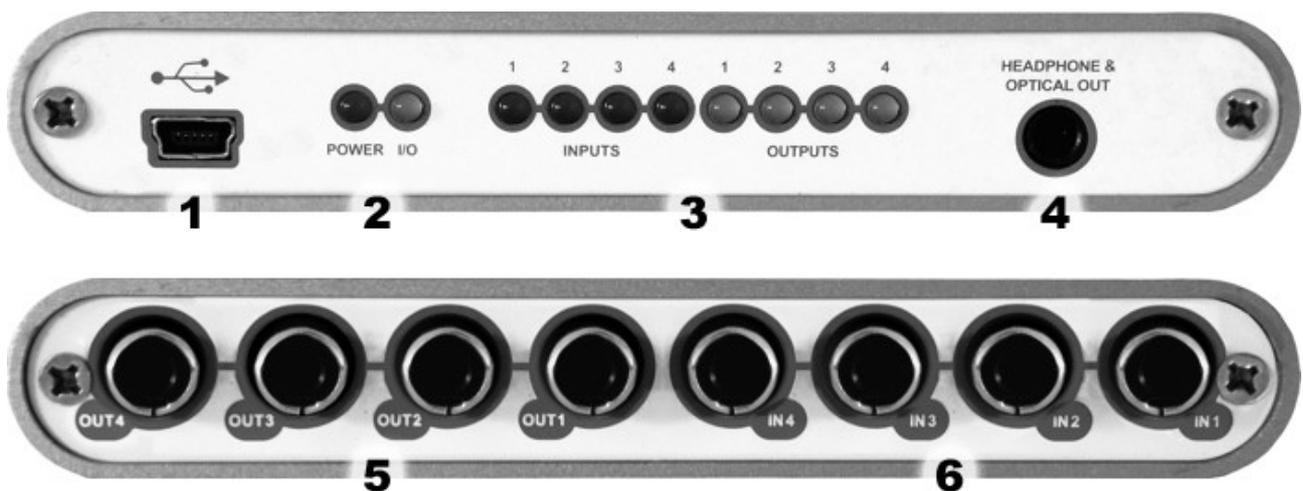
1. イントロダクション

MAYA44 USB+は、ホームレコーディング用の強力でありながら非常にコンパクトな USB オーディオデバイスです。モバイルライブおよび DAW ソフトウェアに最適なソリューションです。

標準の録音/再生機能に加えて、MAYA44 USB+はプロの音楽制作に必要な機能が揃っています。コンパクトなボディに、4つの RCA アナログ入力と4つのアナログ出力、S/PDIF 光デジタルとステレオヘッドフォンのコンビネーション端子を装備しています。

MAYA44 USB+は、ASIO2.0、CoreAudio、MME/WDM をサポートしており、Cubase、Ableton、Reason、Bitwig Studio、Reaktor、Traktor など、ほとんどの主要な楽曲制作や DJ 用ソフトウェアと互換性があります。

1.1 各部の機能



1. USB 接続ポート (コンピューター接続用)
2. 電源および入力表示 LED
3. 入出力チャンネルモニターLED
4. S/PDIF 光出力/ヘッドフォン出力コンボ端子
5. 4 アナログ出力
6. 4 アナログ入力

2. インストール

2.1 推奨システム

最低動作環境 Windows

- Intel Pentium III 600MHz CPU または AMD CPU 同等品
- Windows XP 以上 (32 および 64-bit) OS
- 1 つ以上の空き USB ポート
- 2GB 以上の RAM
- 高品位なオーディオソフトウェア、ASIO サポート推奨

最低動作環境 Mac

- Intel CPU
- 1 つ以上の空き USB ポート
- 2GB 以上の RAM
- Mac OS X 10.4 以降

2.2 ハードウェアのインストール

本体を、コンピューターの使用可能な USB ポートに接続するだけです。MAYA44 USB+は USB バスパワーで駆動するため、個別の電源は必要ありません。付属のケーブルを使用してコンピューターに接続するだけで、ハードウェアをインストールできます。

2.3 ドライバーとソフトウェアのインストール

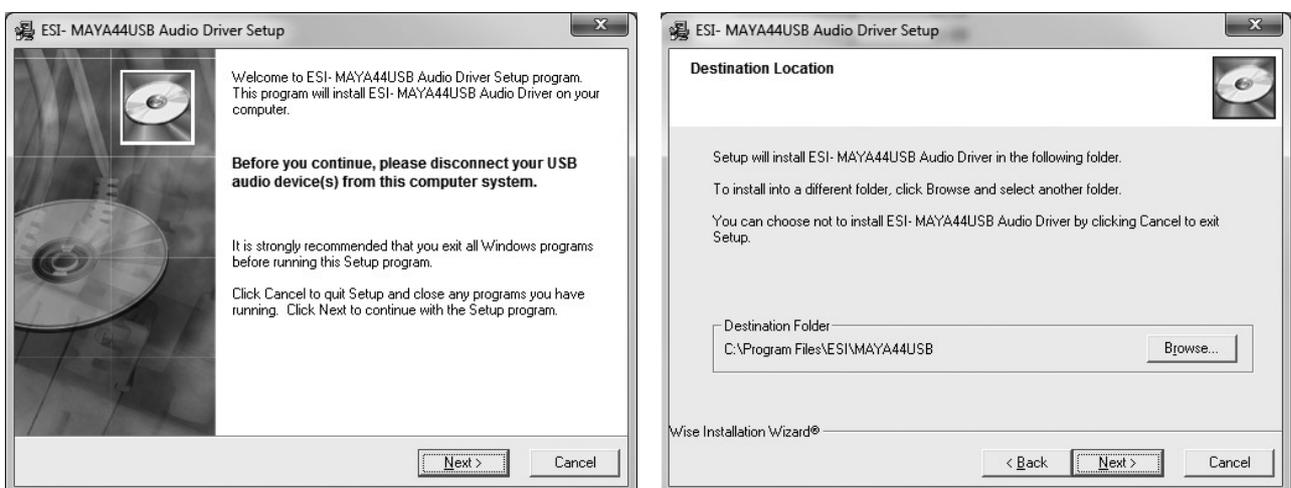
MAYA44 USB+を USB で接続した後、OS はそれを新しいハードウェアデバイスとして自動的に検出します。Windows または Mac OS などの最新の OS は、通常、ハードウェアを自動で検出し、正しい USB オーディオドライバーを自動的にインストールします。

MAYA44 USB+は、特殊な ASIO ドライバーサポートを必要としない一般的なオーディオアプリケーションでそのまま使用できます。たとえば、Windows では、動画再生用のソフトウェアや、ASIO を必要としないシンプルな DJ ソフトなどです。Mac OS では、GarageBand なども含まれます。

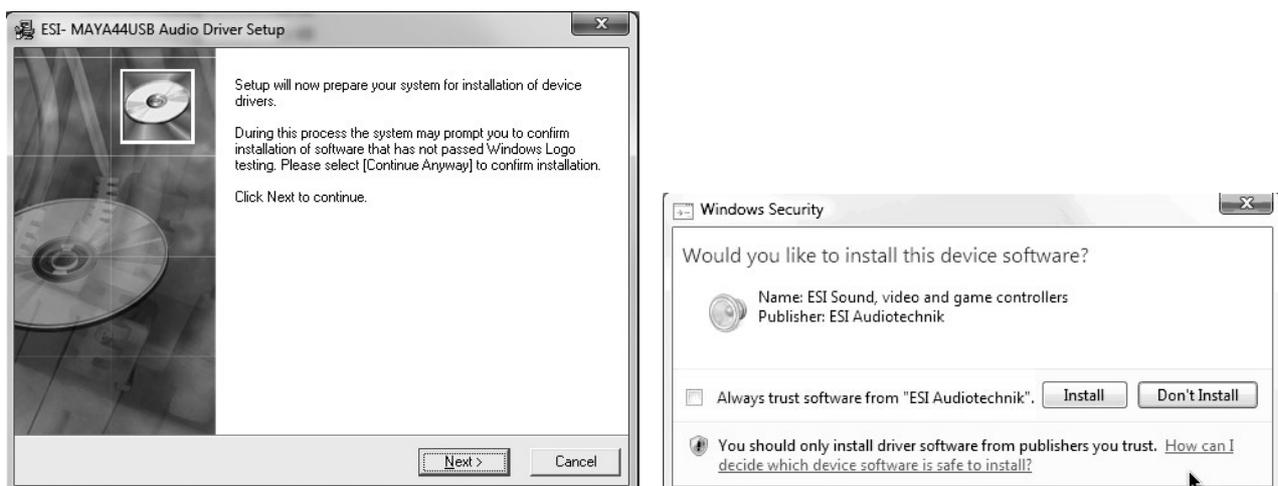
2.3.1 Windows でのドライバーのインストール

本体がすでに USB で接続されている場合は、インストーラを起動する前に取り外してください。次に、付属のドライバーCD の Windows フォルダーから、または ESI Web サイトから最新ドライバーをダウンロードして setup.exe を起動します。

インストールを開始すると、Windows のセキュリティメッセージが表示される場合があります。必ずインストールを許可してください。下の左図に示すダイアログが表示されるので、Next >をクリックします。ここで、インストール先を設定できます。



下の左の図のように、インストール開始の確認が表示されます。インストールのプロセス中に、インストールするための確認を求める Windows セキュリティダイアログボックスが 1 回または数回表示される場合があります。Install で続行します。



左下に表示される次のダイアログで本体を USB 接続するよう求められます。MAYA44 USB+を接続して、自動デバイスドライバーのインストールを数秒待ちます。



最後に ESI MAYA44 USB Audio Driver Setup ダイアログで Next をクリックすると、インストールが完了します。タスクバーの通知領域に、ESI のアイコンが追加されているか確認してください。再起動が必要な場合があります。



これで、ドライバーのインストールは正常に完了しました。

2.3.2 Mac OS でのドライバーのインストール

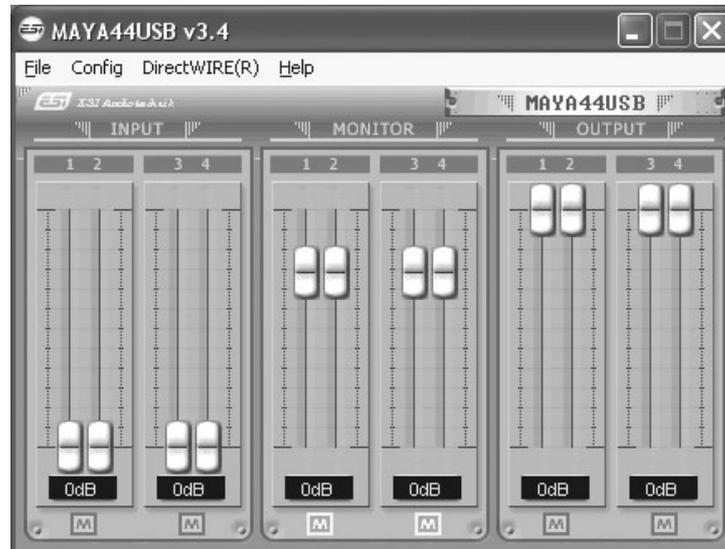
MAYA44 USB+はクラス・コンプライアントの USB オーディオデバイスのため、ドライバーをインストールする必要はありません。

より簡単に使用するため、付属の CD (Mac OS X フォルダー) からインストールするか、Web サイトからダウンロードできるコントロールパネルアプリケーションを提供しています。インストールするには、.dmg ファイルを開き、含まれている.pkg パッケージファイルをダブルクリックしてインストーラーを起動します。画面の指示に従ってインストールしてください。

MAYA44 USB+の基本的なオプション設定は、Mac OS の Audio MIDI 設定でも変更できます。

3. コントロールパネル (Windows)

コントロールパネルを開くには、タスク通知領域の ESI アイコンをダブルクリックします。次のダイアログが表示されます。



3.1 フェーダー

コントロールパネルのフェーダーで、入力モニターレベル、入力レベル、出力レベルを操作します。

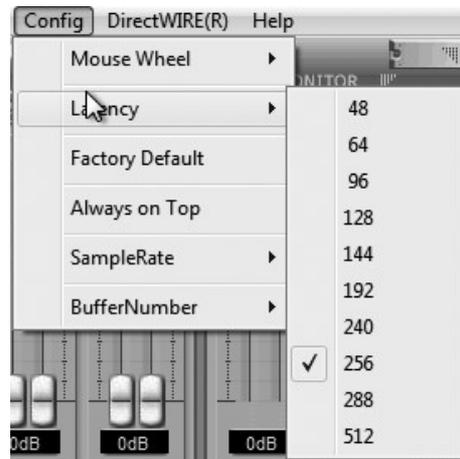
INPUT セクションは、入力ポートを介した実際の入力レベルを制御します。4つの入力すべてを個別に制御できます。

MONITOR セクションは、入力モニターレベルを制御します。入力チャンネル 1~4 の信号を個別または同時にモニターできます。ソースからの実際の入力レベルには影響しません。これらのフェーダーをミュートすると(M)、入力信号の記録はできますが、アナログ出力経由でモニターすることはできません。

OUTPUT セクションは、デジタル光出力を除くアナログのマスター出力レベルを制御します。入力されるソースのモニターレベルや、出力する Wave ファイルの再生レベルを制御したりできます。

アナログヘッドフォン出力とデジタル光出力は同じコネクタを共有するため、同時に使用することはできません。どちらも出力チャンネル 1/2 のステレオ信号を出力します。

3.2 レイテンシーの設定



Config > Latency から、MAYA44 USB+のドライバーのレイテンシーを変更できます。一般的には、レイテンシーが短い方が有利です。最適なレイテンシー設定は、システムのパフォーマンスに依存します。DAW の場合、4～8 ミリ秒のレイテンシーバッファサイズが標準です。オーディオアプリケーションを起動する前に、これらの設定を変更してください。

3.3 DirectWIRE ※Windows のみ

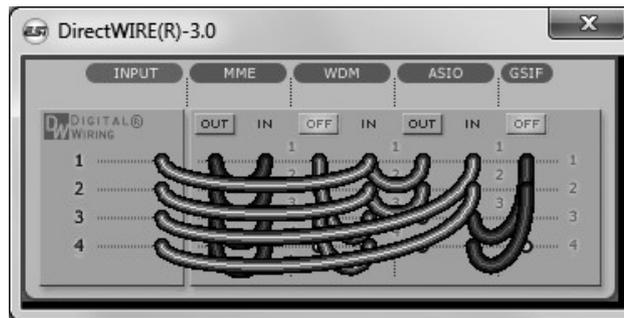
DirectWIRE とは？

DirectWIRE は、ESIによって開発されたドライバーテクノロジーであり、ESI 専用に開発された EWDM オーディオ MIDI ドライバーを使用して、アプリケーション内でオーディオストリームを内部的にルーティングできます。Direct WIRE ルーターを使用すると、アプリケーションは、外部配線なしで、または同時に実行しているときにデータを失うことなく、他のアプリケーションのオーディオ出力から録音できます。

MP3 や、ライブ配信、オンデマンドコンテンツなどから DirectWIRE を介してデータを転送することにより、オーディオストリームをリアルタイムで簡単にリップリングすることもできます。

DirectWIRE パネル

MAYA44 USB+コントロールパネルの[DirectWIRE]をクリックします。次のような DirectWIRE ダイアログが表示されます。



行の番号は、入力ポートまたは出力ポートを表します。列は、各ドライバーのインとアウト（オンとオフ）を表します。マウスでドラッグしてバーチャルケーブルをポイントからポイントにパッチします。

INPUT:ハードウェア入力から信号をルーティングします。

MME: 一般的なアプリケーションの入出力

WDM: Multi-MME アプリケーションの入出力

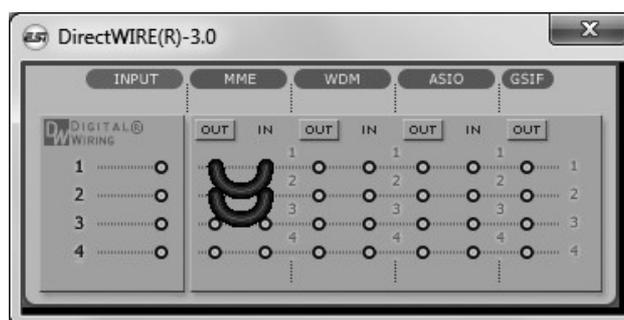
ASIO: ASIO アプリケーションの入出力

GSIF: GigaStudio の入出力

一部のアプリケーションは複数のドライバーモードをサポートしていることに注意してください。

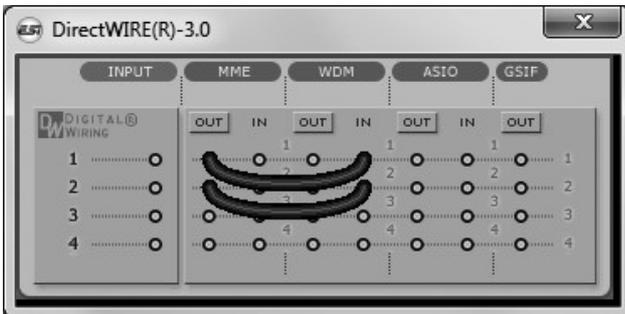
DirectWIRE 使用例

例 1. WinAmp (MME)から WaveLab (MME)へ録音する場合

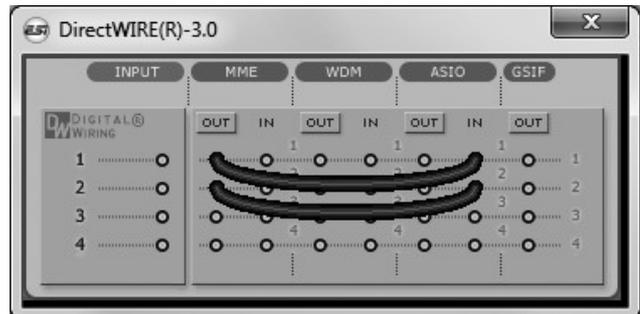


WinAmp で再生されたものを録音したいが、音を聞きたくない場合は、MME セクションの OUT ボタンをクリックして、OFF に変更する必要があります。

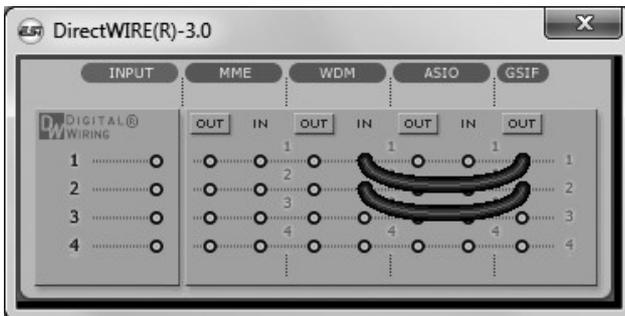
例 2. WinAmp(MME)から SONAR (WDM)



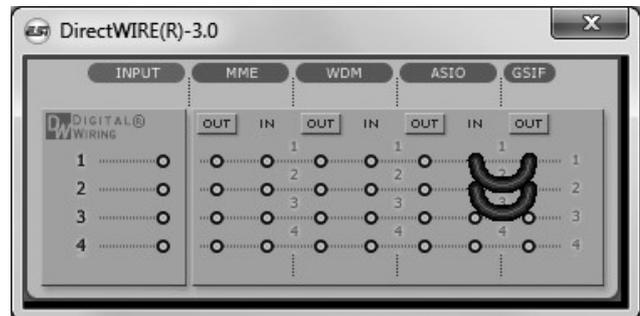
例 3. WinAmp(MME)から Cubase(ASIO)



例 4. GigaStudio(GSIF)から SONAR(WDM)



例 5. GigaStudio(GSIF)から Cubase(ASIO)



4. コントロールパネル (Mac)

インストール後、パネルはアプリケーションフォルダにあります。Finder でアプリケーション > MAYA44 USB+ パネルから起動できます。次のダイアログが表示されます。



コントロールパネルのフェーダーで、入力モニターレベル、入力レベル、出力レベルを操作します。

MONITOR セクションは、入力モニターレベルを制御します。入力チャンネル 1~4 の信号を個別または同時にモニターできます。ソースからの実際の入力レベルには影響しません。これらのフェーダーをミュートすると(M)、入力信号の記録はできますが、アナログ出力経由でモニターすることはできません。

INPUT セクションは、入力ポートを介した実際の入力レベルを制御します。4つの入力すべてを個別に制御できます。

OUTPUT セクションは、デジタル光出力を除くアナログのマスター出力レベルを制御します。入力されるソースのモニターレベルや、出力する Wave ファイルの再生レベルを制御したりできます。

アナログヘッドフォン出力とデジタル光出力は同じコネクタを共有するため、同時に使用することはできません。どちらも出力チャンネル 1/2 のステレオ信号を出力します。

下部の Gang にチェックを入れると、2つのモノラルフェーダーがステレオペアとしてリンクします。

5. アプリケーションの設定

5.1 Deckadance LE

MAYA44 USB+には、Image-Line Software の Deckadance LE のライセンスが付属しています。20桁のシリアル番号は、同梱の用紙に記載されています。ソフトウェアは、Image-Line Web サイトから最新のバージョンをダウンロードしてください。シリアル番号の用紙は大切に保管してください。

インストーラーをダウンロードするには、<http://serialregistration.image-line.com> で 20桁のシリアル番号を使用して登録してください。

注：Image-Line オンラインアカウントを既にお持ちの場合は、まず「<http://login.image-line.com>」でログインしてください。

赤い*でマークされたフィールドは必須項目です。完了すると、ログイン情報を記載したメールが登録アドレスに送信されます。登録に成功したら、ログインリンクをクリックできます。

「Online Image-Line Account」にログインすると、アカウントページの左側の My License セクションに製品がリストされます。<http://support.image-line.com/member/profile.php>

製品のタイトルをクリックして、特定の製品のダウンロードおよびインストール手順を確認してください。製品が表示される前にシリアル番号を登録する必要があることを忘れないでください。

登録で問題が発生した場合は、<http://ticketing.imageline.com> でサポートチケットを作成してください。

6. 技術仕様

アナログオーディオ

1. サンプルレート - 44.1kHz, 48kHz
2. アナログ入力
 - 1) connector type: 4 channel analog inputs
 - * 4 RCA connectors (line in 1 and 2)
 - 2) -10dBV input level, unbalanced
 - 3) impedance: 10K Ohm
3. アナログ出力
 - 1) connector type: 4 channel analog line outputs
 - * 4 RCA connectors (line out 1 and 2)
 - 2) -10dBV output level, unbalanced
 - 3) impedance: 100 Ohm
4. ヘッドフォンアンプ
 - 1) THD+N/S: -70dB, 0.03% (typical)
 - 2) output power: 60mW max
 - 3) signal to noise ratio: 110dB (typical)

デジタルオーディオ

1. サンプルレート - 44.1kHz, 48kHz
2. A/D コンバーター
 - 1) resolution: 18-bit
 - 2) dynamic range: 85dBA
 - 3) frequency response: 20~20KHz (@ fs=48kHz)
3. D/A コンバーター
 - 1) resolution: 20-bit
 - 2) dynamic range: 87dBA
 - 3) frequency response: 20~20KHz (@ fs=48kHz)

デジタル出力

- 1) connector type: miniplug optical connector
- 2) format: IEC-958 Consumer (S/PDIF)
- 3) resolution: 16-Bit
- 4) sample rates: 44.1kHz, 48kHz

互換性

- supports Windows XP and Windows Vista / 7 / 8 with ASIO 2.0, MME, WDM and DirectSound
- supports Mac OS X (10.4 and above) via the native CoreAudio USB audio driver from Apple (no driver installation required)

お問い合わせの窓口

本書をご覧いただいても解決できない問題がございましたら、Dirigent カスタマーサポートまでご連絡ください。

なお、サポート・サービスをご利用いただくためには、Dirigent へのユーザー登録が必要です。登録の確認ができない場合、サポート・サービスをご利用いただくことができません。予めご了承ください。

■ Dirigent へのご登録方法：

Dirigent サポートページにアクセスし、ESI オンライン登録フォームよりご登録をお願いいたします。

■ Dirigent カスタマーサポート：

電話でお問い合わせの際は、Dirigent へのご登録確認のため、お名前・製品名・製品シリアルナンバーをお伺いいたします。また、メールでのお問い合わせは、Dirigent サポートサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

- 電話番号：**03-6264-7818** 受付時間：月曜日～金曜日 10:30～17:00（弊社特別休業日を除く）
- Dirigent サポートサイト：<https://dirigent.jp/support/>

ESI 国内総輸入代理店 株式会社銀座十字屋ディリгент事業部